

平成27年度 静岡大成高等学校 自己評価率比較表

評価項目	自己評価率					
	前期		後期		平均	
	A	B	A	B	A	B
1 基本的な生活習慣と基本的規範意識の確立を図り、社会人として通用する生徒を育てる。(衣を正し・時を守り・場を清め・礼を尽くす)						
① 社会や家庭、学校のルールやマナーを身に付けさせる。	58%	39%	58%	39%	58%	39%
② 社会の一員であることを自覚させ挨拶や感謝の心を育てる。	55%	39%	55%	36%	55%	38%
③ 服装や頭髪を正しく整えさせる。	48%	42%	48%	39%	48%	41%
④ 身の回りの整理・整頓、校内美化に自主的に取り組ませる。	39%	61%	42%	55%	41%	58%
⑤ 基本的な生活習慣の確立を図る。	44%	41%	50%	39%	47%	40%
⑥ 生徒の健康安全に留意し、危機管理体制を整備する。	30%	32%	26%	42%	28%	37%
2 授業を大切にし、授業力の向上を図り、確かな基礎学力を持つ生徒を育てる。						
① 基本的学習習慣の確立を図る。	41%	35%	39%	42%	40%	39%
② 教材研究や授業公開に積極的に取り組み、「授業力」の向上に努める。	38%	36%	41%	38%	40%	37%
③ シラバスの充実に努め、授業内容や評価方法を常に検証し改善を図る。	39%	42%	39%	42%	39%	42%
④ 生徒による授業評価を真摯に受け止め、授業の改善に努める。	39%	27%	33%	42%	36%	35%
⑤ 教務内規の徹底と個に応じた指導を心掛ける。	45%	39%	48%	42%	47%	41%
3 進路意識の高揚を図り、進路目標の実現にきめ細やかな指導体制をとる。						
① 第1学年は自己理解とともに将来を見通し進路意識の高揚を図る。 第2学年は目標達成のための学力の充実に共に職業観を養う。 第3学年は目標達成のために能力を最大限発揮させ進路実現・自己実現を図る。	38%	29%	41%	23%	40%	26%
② 進路の実現に向けて最大限のバックアップができる体制を整え、新鮮な情報や知識の習得に気を配る。	34%	33%	39%	29%	37%	31%

評価項目	自己評価率					
	前期		後期		平均	
	A	B	A	B	A	B
4 部活動・生徒会活動・学校行事の充実と積極的参加を促す。						
① 部活動の活性化に努め、学校生活に潤いと活気を与える。	42%	39%	39%	33%	41%	36%
② 豊かな学校生活を目指し行事や生徒会活動への積極的な参加を促し、クラスや学年の団結力や自治意識の向上を図る。	55%	33%	52%	36%	54%	35%
5 信頼される学校作りをめざし、教育の特色化・魅力化を進めると共に、広報活動を利用して積極的に外部に発信し、生徒確保に繋げる。						
① ホームページの充実を図り生徒の活躍する姿を発信し常に新鮮な情報を外部に提供する。	12%	27%	9%	30%	11%	29%
② PTAや同窓会・桜凧会との相互理解を深め、連携して学校の発展に努める。	21%	32%	21%	36%	21%	34%
③ 本校の教育の特色や魅力に繋がる企画を進め「少子化に負けない学校づくり」に努める。	41%	40%	42%	36%	42%	38%
6 安全・健康・道徳・防災教育を通して、「命の大切さ」を育てる。						
① 人権・道徳・安心安全教育を推進する。	46%	30%	46%	32%	46%	31%
② 心身の健康の保持増進のための教育を推進する。	36%	42%	36%	42%	36%	42%